

令和7年度 宮城県古川工業高等学校定時制「志教育」年間指導計画

3つの視点			かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす											
各教科指導目標	国語	◎	○			地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学		◎		理科	○		○				
	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。					国内外の歴史的事象における背景や変遷などの理解を深めさせ、正しい価値観の育成を図り、良き伝統文化の継承・伝承の意識を高め、国際的視野を持った人材を養う。					現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めるとともに、人間としてのあり方・生き方についての自覚を育て、社会に貢献できる公民的資質を養う。					数学的活動を通して、数学における基礎的、基本的な知識・技能の習得・定着のために、自ら意欲的に取り組む姿勢を養う。					自然科学と人間生活の関わりを理解し、実験・観察を通して探究心を高め、科学技術の発展に貢献できる資質を養う。				
	保健体育	○	◎			芸術	○	○		外国語	○	○		家庭	○	○	◎	工業	○	○	○				
	運動実践を通して知識や技能を高め運動の楽しさや喜びを味わうとともに、健康の保持増進を図り、安全で明るく健やかな生活を育む資質や態度を育てる。					書に係わる幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情と豊かな情操を育てる。					話し手や書き手の意向を理解し、自分の考えを英語で表現する基礎的な能力を養う。					生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、家庭や地域を創造する資質・能力を育成する。					工業に関する知識と技術を学び、工業の意義や役割を理解させることで、主体的、合理的、かつ倫理観をもって仕事に臨む実践的な技術者を育てる。				
学年共通						かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標																
指導内容	① 無欠席・無遅刻・無早退の達成					○		◎	1年	・新しい環境に適応するとともに、基本的生活習慣を身に付ける。 ・就労の意義を理解し自分の適性を知ること、進路に対する意識の高揚を図る。															
	② 礼儀とマナーの確立					◎		○	2年	・進路選択に備え、自己理解と様々な職種について理解を深める。 ・学校生活の充実と就労により、自主的・自立的な生活態度を身に付ける。															
	③ よりよい学校環境作り					○	○	◎	3年	・進路実現に向けての必要事項を整理し、計画的に取り組む。 ・中堅学年としての自覚を持ち、集団活動に積極的に参加する。															
	④ 節度のある身だしなみ					○		◎	4年	・自己の能力・適性を的確に判断し、主体的に進路を決定する。 ・進路実現に向けての課題を明確にし、具体的方策に取り組む。															
指導内容						ねらい				指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす									
共通	生徒会行事(対面式、生徒大会等)					集団の一員として、よりよい学校づくりに参画する。				特別活動		4、5、6、7、8、10、2月	12	○	○	◎									
	講話(交通、進路、生活、保健)					社会のルールやマナー、様々な知識や考え方を学ぶことで視野を広げる。				特別活動		4、7、9、11、12月	8	◎	○	○									
	キャリアパスポート					自己評価や振り返りの中で、自分のやりたいことやなりたていのを考え、そのためにはどのように行動すればいいのかわかる力を養う。				特別活動		4、7、9、12、1、3月	6	○	◎	○									
	防災教育(避難訓練、防災訓練、防災教室)					災害時に自身の安全を確保する知識を得るとともに、防災意識を高める。				特別活動		6・9月	2	○	◎	◎									
	面談(面談週間)					意欲的かつより良い高校生活を送れるように、学校と家庭との連携を密にする。				その他		6・11月	2	○	◎	◎									
	スポーツ大会					集団行動の体得、協調性や連帯感を養う。				特別活動		7、12月	8	◎	○	◎									
1年	文化祭(古工展)					文化的活動成果・各学科の学習成果の発表、模擬店の出店を通して地域と交流する。				特別活動		10月	8	◎	◎	◎									
	新入生オリエンテーション					学習、生活、進路、保健(給食)面について理解すること、早い段階で高校生活に適応する。				特別活動		4月	1	○	◎	○									
	就労の意義					生き甲斐、やり甲斐のある自己の生き方を考え志を立てる。				特別活動		5月	1		◎	○									
	自分と社会の関わり					社会における自己の責任を考え、社会に貢献するとはどのようなことかを考える。				特別活動		9月	1	○	○										
	ライフプランの作成					将来の生き方や自分の就きたい職業を考えることで、取り組むべきことは何かを自覚する。				特別活動		1月	1		◎	○									
	適学・適職検査					自分の適性を知ること、その分野に興味を持ち視野を広げる。				特別活動		3月	2		○										
2年	生徒集会					学習、生活、進路、保健(給食)面について確認すること、有意義な高校生活に取り組む。				特別活動		4月	1	○	◎	○									
	自己理解の深化					自己の長所を伸張し、短所改善の意識を深め、社会における自分の立場を見つめる。				特別活動		5月	1	○	○	◎									
	様々な職業の理解					様々な職業・企業を把握し、興味・関心のある職業を見つける。				特別活動		7月	1	○	○										
	就きたい仕事をイメージする					自己の興味関心をふまえ、就きたい仕事をイメージする。				特別活動		11月	1	○	○	○									
	先輩の進路先を知る					先輩の進路先を参考に、自己の将来の職業と生き方を考える。				特別活動		2・3月	1		○										
	一般常識テスト					進路希望の実現に向けて自身の教科・一般常識をチェックし、次年度の学習や進路実現につなげていく。				特別活動		3月	1		○										
3年	生徒集会					学習、生活、進路、保健(給食)面について確認すること、有意義な高校生活に取り組む。				特別活動		4月	1	○	◎	○									
	好きなこと、得意なことの再確認					自己の興味や関心の傾向を知り、就職や進学に向けて活動するきっかけをつかむ。				特別活動		5月	1		○										
	仕事を選ぶ基準					適性、興味、関心を生かし、やり甲斐のある職業を研究する。				特別活動		7月	1		◎	○									
	自分の興味関心や適性の再検討					職業適性の結果等をふまえ、自己の適職を考える。				特別活動		9・1月	2		○										
	一般常識テスト					進路希望の実現に向けて自身の教科・一般常識をチェックし、次年度の学習や進路実現につなげていく。				特別活動		1・3月	2		○										
	修学旅行					事前、事後、当日の活動を通して自主的・自律的な態度を身に付ける。				特別活動		11月	24	◎	◎	◎									
4年	生徒集会					学習、生活、進路、保健(給食)面について確認すること、有意義な高校生活に取り組む。				特別活動		4月	1	○	◎	○									
	辞めない仕事選び					主体的に調べることで、自己にとってより良い職業選択を考える。				特別活動		5・9月	2		◎										
	オープンキャンパスおよび職場見学					希望進路先を訪問し、最終進路決定の参考にする。				特別活動		6・8月	2		◎	○									
	社会人としてのマナー					社会で協調しながら生きていくために、自己の立場を考え行動できるようにする。				特別活動		8・2月	3	◎		○									
	4年生登校日					就職・進学に向けて、進路意識を高め、進路達成のための力を身に付けさせる。				特別活動		8月	12	◎	◎	○									
	課題研究発表会					学習成果のまとめや発表、準備を通してコミュニケーション能力を高める。				授業(工業科)		2月	2	◎	○	○									